

室内照明栽培と園芸セラピー講習会で園芸マーケット拡大を

大林 修一

私は40年前に飯塚宗男教授(故人)の農場研究室で、栄養系植物の急速増殖法のテーマのもと観葉植物の組織培養で雌しべから増殖する方法など、2回育種学会で発表しました。植物組織培養は照明を使って植物を栽培しますが、5年ほど前から室内で野菜、ハーブ、エディブルフラワーを栽培する植物工場を始めました。33年前コンピュータ管理の温室栽培を目指し発泡煉石を植込材料に使うハイドロカルチャーでの生産を始め、現在では都市の中の緑化事業を生産緑化という観点で行っています。植物工場は通常DFTかNFTでの水耕栽培ですが、我々のシステムは底面不織布から養液を吸収させるハイドロカルチャーの鉢物でリレー栽培や育苗生産が出来るのが特徴です。現在、リレー栽培先としてレストランに設置する店産店消としてのアピールや、オフィスワーカーが栽培する小型植物工場を設置し顧客とタイアップした展開を始めました。太陽光波長を持ったLED照明は年々進化してきており、室内でも容易に多くの植物の苗や完成品が栽培できるようになってきました。

植物は、各種空気浄化機能や視覚疲労の軽減、自然の加湿、癒し効果等多くの効用があります。室内は人の80%以上が過ごす場所と言われています。子供の情操教育としての花育、植育、食育、オフィスワーカー

のメンタルヘルスケア、高齢者の園芸療法等、人が健康になるには、植物を使って五感を刺激することも有効です。また、化学肥料、農薬を使わないオーガニック栽培も必要だと思います。現在、微生物と合わせたオリジナル有機液肥と菌根菌を使ったナチュラルオーガニックハイドロカルチャー栽培を始めました。このような栽培を生産者、消費者に広めたいと思っております。

今後、環境、健康、福祉の関連マーケットが成長すると言われております。この点に注力して普及啓発活動をする中で、園芸講習会は大変有効だと思いますが、参加者は趣味に合うかで選ぶ傾向があると思います。したがって、園芸がどれだけ、環境、健康に良いかという解説をする「園芸セラピー講習会」にして、自分の健康のために定期的に参加してもらえるような内容が必要だと思います。また、植物好きの主婦が植物のメンテナンスをしたり、講習会の講師が出来る人を養成して「グリーンメイツ」という仲間づくりをして地域で働ける場づくりを始めました。

今後、園芸消費者拡大のために、室内でのLED照明を使った植物栽培、園芸セラピー講習会、植物好きの主婦などの活躍の出来る場づくりなどを提案させて頂きたいと思っております。

花葉

2017
NO.36

目次

禁無断転載

私の提案 室内照明栽培と園芸セラピー講習会で園芸マーケット拡大を……	大林 修一 (1)
第33回全国都市緑化よこはまフェアについて 『Garden Necklace YOKOHAMA2017』……	中野 創 (2)
(一社)日本ハンギングバスケット協会(JHBS)の歴史……	武内嘉一郎 (6)
やはり野に置き蓮華草……	浅井 信之 (12)
現在の日本に於ける盆栽事情と、今後の課題について……	平松 浩二 (18)
花いっぱいのための道ばた園芸の内容とその普及について……	林 角郎 (21)
自叙伝抜粋 花に魅せられて……	高林 成年 (25)
花苗・野菜苗生産で地域貢献……	高橋 祥 (26)
国際栽培植物命名規約(その1)……	長岡 求 (30)
追悼 小泉さんの思い出……	田中 桃三 (34)
追悼 宇田川政夫さんをしのぶ……	安藤 敏夫 (35)
表紙解説 <i>Iris iberica</i> subsp. <i>elegantissima</i> ……	長岡 求 (38)
花葉会海外園芸事情調査報告 コーカサス「アルメニア」植物観察旅行に参加して…	山口 まり (39)
「2017年花葉会見学会&交流会」レポート……	野本 寿久 (43)
花卉園芸学研究室レポート(松戸キャンパス) 花卉園芸研究室での日々…	徳久 千展 (47)
花卉園芸学研究室レポート(柏の葉キャンパス) 研究室生活を振り返って…	井上 輝 (48)
園芸別科花組レポート 花のプロを目指して……	鈴木 栄詞 (49)
花葉会総会 (50) 花葉会賞受賞者紹介・記念講演 (54)	
会員名簿の追加と訂正 (58) 一般社団法人 花葉会定款 要綱・幹部会員名簿 (59)	